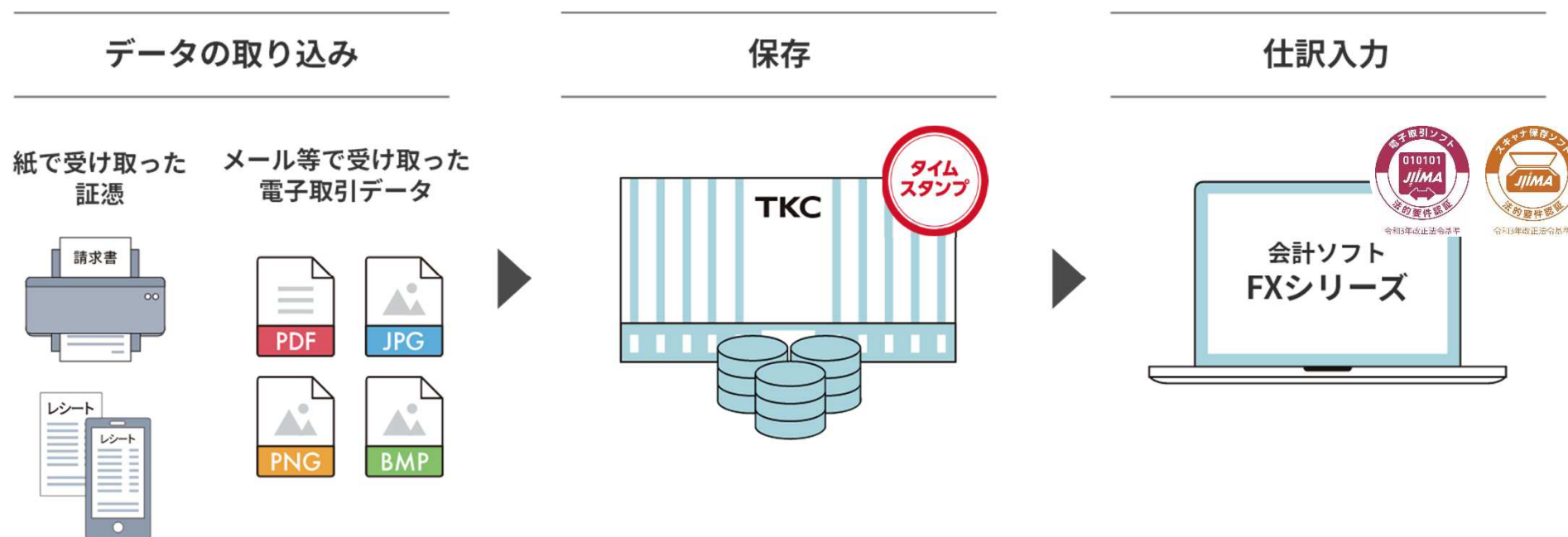


請求書等の保存から仕訳まで経理事務をデジタル化

FXクラウドシリーズは証憑保存機能を標準搭載しています。証憑保存機能をご利用いただくと、紙の証憑や電子取引データ（PDF等）を読み込み、TKCのデータセンター（TISC）に電子データとして保存できます。保存したデータはFXクラウドシリーズと連携し、仕訳入力に活用できます。



※電子取引データ…電子取引の取引情報に係る電磁的記録

FXシリーズ「証憑保存機能」の6つの特長

証憑をかたんデータ保存

紙で受け取った請求書や領収書等をスキャンし、電子データとして保存できます。また、「取引名」「日付」「金額」「消費税」など証憑の内容を読み取り、仕訳の基礎データとして利用できます。



いつでもスマホからデータ保存

証憑をスマホで撮影して電子データとして保存できます。自宅・外出先・営業所など、場所を選びません。撮影した証憑は、経理担当者がリアルタイムに確認できるため、迅速な経理処理につながります。



仕訳をかたん入力

読み取った内容を、仕訳入力時に初期表示します。不足する情報は電子データを見ながら補正入力できるので、効率的です。また、補正した内容をシステムが学習するため、使えば使うほど便利になります。



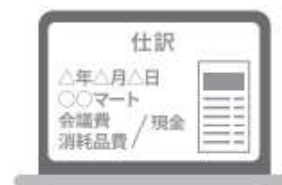
電子取引データの保存にも対応

メール等で受け取った請求書や領収書のPDF等を読み込み、電子取引データとして保存できます。また、「取引名」「日付」「金額」「消費税」など証憑の内容を読み取り、仕訳の基礎データとして利用できます。



証憑と仕訳を並べて確認

証憑と仕訳を紐付けているため、1つの画面で並べて確認できます。証憑を探す手間がなくなり、チェック業務を効率化できます。また、証憑と帳簿の相互関連性を確保できます。



ファイリングや保存場所は不要

紙の原本は後で廃棄できるため、ペーパーレス化を図れます。面倒なファイリング作業や紙の保存場所は必要ありません。証憑の電子データは、TKCのデータセンター(TISC)で安全に保存します。



※紙の原本の破棄には一定の要件があります

証憑保管のデジタル化を実現したい 経理担当者の悩みを解決！

以下のような悩みはありませんか？

FXクラウドシリーズ「証憑保存機能」を活用して、これらの悩みを解決できます。



ご参考：領収書等AI読取りオプション

領収書に手書きで記載された日付・取引金額や、背景に色や模様がある請求書等の記載内容を、高い精度で読み取ります。

また、1枚の証憑に複数の税率が混在する場合でも、税率別の金額、消費税等を読み取ることができます。補正入力の手間を削減し、スキャン業務を効率化できます。



領収書に**手書き**で
記載された日付や取引金額

TDS標準

取引年月日

電話番号

取引先名

取引金額

消費税等

手書きの文字は
読み取りできず、
毎回補正入力が
必要です。

領収書等AI読取りオプション

取引年月日

電話番号

取引先名

取引金額

消費税等

手書きの文字
(金額、会社名等)
を読み取れます。

軽
8%

軽
10%

レシートに印字された
税率別の取引金額や
消費税額等



背景に**色や模様**がある
請求書等の取引記録